

これまでに足の伝達麻酔治療を受けた患者さんへ

【診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院整形外科・スポーツ診療科では「超音波ガイド下下肢伝達麻酔における麻酔効果及び効果に影響を与える因子の後向き観察研究」という研究を行っております。この研究は、足・足関節の手術に多く用いられる神経ブロックにおいて、麻酔がどのくらいの範囲まで効いているか調査することを主な目的としています。麻酔の範囲が分かれば、不用意な操作で患者様に不快な思いをさせることなく、スムーズに手術を行うことが可能です。そのため、過去に足・足関節の治療を受けた患者さんのカルテの治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、足・足関節手術を受けた方で、西暦2018年1月31日から西暦2024年1月31日の間に整形外科・スポーツ診療科で超音波ガイド下伝達麻酔で治療を受けた方です。

- ・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。
診断名、年齢、性別、合併症、麻酔効果時間、麻酔効果発現距離
期間：西暦2018年1月31日～西暦2024年1月31日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 研究実施許可日 ～ 西暦2026年3月31日まで
- ・研究責任者 松尾 智次

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、研究の性質上、研究費を使用することではなく、外部の企業等からの資金の提供も受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、研究対象者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無

が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 整形外科

電話：03-3813-3111（順天堂医院大代表）

研究担当者：松尾智次